

# ARTISTS' FAIR KYOTO 2026 マイナビ ART AWARD 受賞速報！ 「ARTISTS' FAIR KYOTO 2026」

メイン会場：2026年2月21日(土)～2月23日(月・祝)

AFK Resonance Exhibition会場：2026年2月21日(土)～3月1日(日)



京都国立博物館 明治古都館展示の様子



ディレクター 椿昇が賞状を授与する様子



審査委員、左から神谷幸江、牧口千夏、山本浩貴、椿昇



株式会社マイナビ 代表取締役 社長執行役員 栗井俊介から賞状を授与される中西凜

京都府、京都新聞、ARTISTS' FAIR KYOTO実行委員会は、歴史と伝統が息づく京都を舞台にしたアーティスト主導のアートフェア「ARTISTS' FAIR KYOTO 2026 (アーティスト フェア キョウト)」(略称：AFK2026)を2026年2月21日(土)より開催します。

9回目を迎える本フェアは、次世代のアーティストが世に羽ばたくためのきっかけづくりとして、また来場者とアーティストとのダイレクトなコミュニケーションを生み出す新しいスタイルのフェアとしてアップデートを続けてきました。今回も「Singularity of Art (シンギュラリティ オブ アート)」をテーマに、ディレクター 椿昇のもと、これまでのアートフェアの枠組みを超えた、新たなアートシステムの創造を促進します。

開催に先駆けた2月20日(金)には「ARTISTS' FAIR KYOTO 2026 マイナビ ART AWARD (以下、マイナビ ART AWARD)」の授賞式が行われました。「マイナビ ART AWARD」は「ARTISTS' FAIR KYOTO 2026」出品作品を対象に、特に優れたアーティストを選出するアワードです。2022年より、株式会社マイナビ協力のもと、審査委員による専門的かつ公平な審査を通じて次世代の表現者を奨励するとともに、最優秀賞受賞者には個展の開催を支援するなど、新たな表現に挑むアーティストを後押ししてきました。2026年のアワードでは、最優秀賞に中西凜、優秀賞に伊地知七絵、白旗花呼、高橋凜、Rebecca Drolen (リベッカ・ドローレン) が選出され、今後のさらなる活躍に期待が寄せられました。

会期中、メイン会場の京都国立博物館 明治古都館では、受賞者を含む若手アーティスト40組による、ペインティングからインスタレーション、映像、立体まで多様な表現手法の作品を展示・販売します。さらに、臨済宗大本山 東福寺を舞台にディレクター・アドバイザーボードとAFKゆかりのアーティストによる展覧会「AFK Resonance Exhibition」をはじめ、京都市内各所で展開されるサテライト展示やトークイベント、オープンスタジオ企画など、多彩な関連プログラムも開催されます。アートで彩る早春の京都で、特別なひとときをお楽しみください。

プロジェクトに関するお問い合わせ

京都府、京都新聞

ARTISTS' FAIR KYOTO実行委員会

(事務局：京都府文化生活部文化芸術課)

<https://www.artists-fair.kyoto/>

取材・掲載についてのお問い合わせ

取材依頼、画像提供、ご不明点などお気軽にお問い合わせください。

広報担当：篠原礼子 (liil inc.)

E-mail:reiko@liil.com / TEL : 090-3535-9012

● 広報用画像はこちらからダウンロードいただけます

<https://rebrand.ly/1f6a0a>

「ARTISTS' FAIR KYOTO 2026 マイナビ ART AWARD」受賞者 ※[ ]カッコ内は推薦アーティスト、又は公募選出

会場：京都国立博物館 明治古都館

最優秀賞



中西凜 [Yotta]

1999年静岡県生まれ。2025年東京藝術大学大学院美術研究科彫刻専攻修士課程修了。現在は東京、静岡を拠点に活動。洋菓子を素材とした「eat sculpture」を制作。主な展覧会に2025「Being -PEACE is a Verb-」√k Contemporary、2025「Practical meal, Practical wear」 亀戸アートセンター、2025「第二回清水駅前芸術祭」清水駅前銀座商店街、2024「1番美味しく食べるには」Marco Gallery、2023「P.O.N.D Dialogue / あたらしい対話に、出会う」PARCO MUSEUM TOKYOなど。

URL : <https://artists-fair.kyoto/artists/rin-nakanishi/>

優秀賞

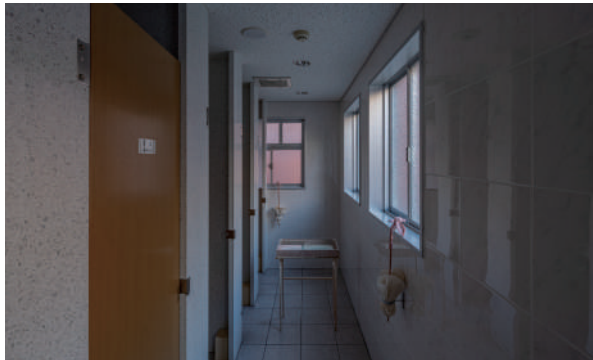


伊地知七絵 [公募]

1991年沖縄生まれ、関西在住。2019年京都造形芸術大学 大学院ペインティング領域修士課程修了。自身の出身地である沖縄の米軍基地問題を主なテーマにペインティング、写真、音、映像などを用いて作品を制作している。

URL : <https://artists-fair.kyoto/artists/nanae-ijichi/>

優秀賞



高橋凜 [田村友一郎]

1996年 東京生まれ、名古屋育ち。千葉県在住。既存のイメージやオブジェクト、個人の小さな出来事を起点にした作品を手掛け、ドローイング、彫刻、映像、インスタレーション、パフォーマンス、まで多彩なメディアで制作を行う。2022年にBeaux-Arts de Parisでの交換留学を経て、2023年東京藝術大学大学院美術研究科グローバルアートプラクティスコースを修了。

URL : <https://artists-fair.kyoto/artists/rin-takahashi/>

優秀賞



白旗花呼 [池田光弘]

2002年大阪府生まれ。現在は京都を拠点に活動。主な展示に、「Summer Group Exhibition 「もっとパッションを」-Yutaka Kikutake Gallery 10周年記念展」(Yutaka Kikutake Gallery六本木・京橋、2025年)、「The CAPS - Contemporary Art Practice展」(高島屋大阪店、2025年)、「Skeptically Curious : 価値の変成をめぐる複数の試み」(みずほ銀行京都支店、2025年)など。

URL : <https://artists-fair.kyoto/artists/kako-shirahata/>

優秀賞



Rebecca Drolen (リベッカ・ドロレン) [オサム・ジェームス・中川]

アーカンソー在住のアーティスト・教育者。アイデンティティがどのように視覚的に構築されるのか、また、性差を持った身体表現に置かれた、作られた理想像についての関心を写真作品の中で扱っている。インスタレーション、アッサンプラージュ、パフォーマンスを取り入れ、現代美術における写真作品の拡張的性質を軽やかに探る。2022年にInnovate Artist Grantを受賞、2024年にAnderson Ranch Arts Center、また2025年にマッドレス・ファクトリーにて滞在制作アーティストとして招聘。アーカンソー大学フルブライト芸術科学大学で准教授を務め、写真教科の先導に協力しているほか、スタジオ・アートの共同プログラムディレクターを担っている。芸術活動の中でも教育は優先事項として捉えており常に生徒からの影響を受け続けている。

URL : <https://artists-fair.kyoto/artists/rebecca-drolen/>

プロジェクトに関するお問い合わせ

京都府、京都新聞

ARTISTS' FAIR KYOTO実行委員会

(事務局：京都府文化生活部文化芸術課)

<https://www.artists-fair.kyoto/>

取材・掲載についてのお問い合わせ

取材依頼、画像提供、ご不明点などお気軽にお問い合わせください。

広報担当：篠原礼子 (liil inc.)

E-mail:[reiko@liil.com](mailto:reiko@liil.com) / TEL : 090-3535-9012

● 広報用画像はこちらからダウンロードいただけます

<https://rebrand.ly/1f6a0a>



左から)ディレクター 橋昇、株式会社マイナビ 代表取締役 社長執行役員 粟井俊介、白旗花呼(優秀賞)、中西凜(最優秀賞)、Rebecca Drolen(リベッカ・ドロレン)(優秀賞)、高橋凜(優秀賞)、伊地知七絵(優秀賞)、京都府知事 西脇隆俊

## Lead Partner

未来が見える世界をつくる。

 **マイナビ**

### 若手アーティストの活力となり、世界を見据えた活躍の場の拡大へ

マイナビは、「一人ひとりの可能性と向き合い、未来が見える世界をつくる。」をパーパスに掲げ、人材ビジネスや生活情報メディアなど幅広い領域において、人々や社会の未来をサポートするための事業を展開しています。

本アワードが目指す“アーティストの可能性を切り開き、新しい一歩を踏み出すきっかけとなる”という主旨に共感し、2022年より協賛を開始しました。

「マイナビ ART AWARD」から新たな才能が生まれ、アーティストの活躍の場を広げる機会となれば幸いです。

今年度も世界に羽ばたく若手アーティストが見出されることを期待しています。

マイナビは、一人ひとりに寄り添い、多様なキャリアを応援します。

<https://www.mynavi.jp>

## 「ARTISTS' FAIR KYOTO 2026」会場の様子

### 京都国立博物館 明治古都館

1895年竣工、1969年に国の重要文化財に指定された歴史ある建造物。「宮廷建築家」と呼ばれた片山東熊による設計で、外観はフランス・ルネサンス・バロック様式を特徴とし、正門から続く噴水やオーギュスト・ロダン《考える人》とともに京都の文化的景観を象徴しています。AFKでは2024年から通常非公開の玄関・中央ホールを展示会場としていましたが、今回は、展示室もふんだんに活用するなどエリアを拡大し、多様な表現手法の作品が一堂に会します。



### 臨済宗大本山 東福寺

京都五山の一つに数えられる名刹、東福寺。壮麗な建造物群とならび、近代日本庭園の名匠・重森三玲が手がけた「八相の庭」でも知られ、方丈を中心に東西南北に庭園を巡らせた各庭の意匠は、現代芸術の抽象的構成を取り入れた近代禅宗庭園の白眉として、広く世界各国に紹介されています。作品は、前回会場となった方丈をはじめ、紅葉の名所・通天橋の周辺庭園、日本画家・堂本印象の蒼龍図が天井を飾る本堂付近、静謐な大慧殿周辺など、東福寺を象徴する屋外空間へ展示エリアを拡張いたします。東福寺という歴史的な空間と現代アートとの共鳴をお楽しみください。



■参加アーティスト [ ]内は推薦アーティスト、又は公募選出者

#### メイン会場(京都国立博物館 明治古都館)：

【若手アーティスト40組】 會見明也[薄久保香] / 綾野文廬[田村友一郎] / 安藤項司[公募] / イケナナ[ロバート・プラット] / 伊地知七絵[公募] / 井上息吹[薄久保香] / 彌永ゆり子[公募] / 小笠原周[ヤノベケンジ] / 岡田真由美[津田道子] / 小林太郎[名和晃平] / 酒井千明[加藤泉] / 澤あも愛紅[公募] / 品川美香[公募] / 白石効哉[鬼頭健吾] / 白旗花呼[池田光弘] / 高橋凜[田村友一郎] / チョ・ウニョン[公募] / 辻大輝[笹岡由梨子] / 椿野成身[大庭大介] / Thomas Pepito Vauthier(トマ・ペピト・ヴォティエ)[公募] / 中田愛美里[大巻伸嗣] / ナガタダイスケ[鷹野隆大] / 中西凜[Yotta] / 中谷優希[公募] / 成山亜衣[ミヤケマイ] / 恥か 9 / まなか[椿昇] / 長谷川翔[公募] / 春田紗良[大庭大介] / 広瀬里美[大巻伸嗣] / 広田郁也[名和晃平] / 堀江たくみ[津田道子] / 真崎茜[ロバート・プラット] / 松岡日菜子[公募] / 松岡柚歩[鬼頭健吾] / 見島濤佳[笹岡由梨子] / 関麗珊(ミン・リセン)[ミヤケマイ] / 矢部もなみ[椿昇] / 山下雅己[池田光弘] / Rebecca Drolen(リベッカ・ドローレン)[オサム・ジェームス・中川] / Liliana Guzmán(リリアナ・グスマン)[オサム・ジェームス・中川]

#### AFK Resonance Exhibition会場(臨済宗大本山 東福寺)：

【ディレクター・アドバイザーボード】池田光弘、薄久保香、大庭大介、大巻伸嗣、オサム・ジェームス・中川、加藤泉、鬼頭健吾、鷹野隆大、田村友一郎、津田道子、椿昇、名和晃平、ミヤケマイ、ヤノベケンジ、Yotta、ロバート・プラット

【セレクトアーティスト for 東福寺】木田陽子、黒川岳、広瀬菜々 & 永谷一馬、米村優人、リュ・ジェユン

プロジェクトに関するお問い合わせ

京都府、京都新聞

ARTISTS' FAIR KYOTO実行委員会

(事務局：京都府文化生活部文化芸術課)

<https://www.artists-fair.kyoto/>

取材・掲載についてのお問い合わせ

取材依頼、画像提供、ご不明点などお気軽にお問い合わせください。

広報担当：篠原礼子(liil inc.)

E-mail:reiko@liil.com / TEL : 090-3535-9012

● 広報用画像はこちらからダウンロードいただけます

<https://rebrand.ly/1f6a0a>



## ARTISTS' FAIR KYOTO 2026

### メイン会場

会場： 京都国立博物館 明治古都館（京都市東山区茶屋町527）  
日程： 2026年2月21日（土）～2月23日（月・祝）  
時間： 9:30～17:00（最終入場16:30）

### AFK Resonance Exhibition会場

会場： 臨済宗大本山 東福寺（京都市東山区本町15丁目778）  
日程： 2026年2月21日（土）～3月1日（日）  
時間： 9:00～16:00（最終入場15:30）

### チケット

当日単館券	京都国立博物館 明治古都館	一般1,800円/大学生900円（要・学生証）
	臨済宗大本山 東福寺（方丈／通天橋）	一般・大学・高校：1,000円 小学・中学：500円

※チケットのご提示で、京都国立博物館 平成知新館の名品ギャラリー（平常展示）を無料でご観覧いただけます。

※京都国立博物館は高校生以下無料（要・学生証）

※未就学児は無料（要保護者同伴）

※障がい者手帳等を御提示の方と付き添い1名までは無料

URL： <https://artists-fair.kyoto/>

### <お問い合わせ>

ARTISTS' FAIR KYOTO実行委員会事務局  
TEL： 0120-221-884（10:00～17:00）

リードパートナー：株式会社マイナビ

主催：京都府、京都新聞、ARTISTS' FAIR KYOTO実行委員会  
後援：経済産業省、文化庁、京都商工会議所、一般社団法人京都経済同友会  
特別協力：臨済宗大本山 東福寺

### ■メイン会場



京都国立博物館 明治古都館

### ■AFK Resonance Exhibition会場



臨済宗大本山 東福寺